

株式会社ボーンレックス事業拡大に伴い、三菱地所株式会社のイノベーション拠点新東京ビル「Shin Tokyo 4TH」に新オフィス開設

株式会社ボーンレックス（本社：東京都江東区、代表取締役：室岡拓也 以下「当社」）は、丸の内エリア「新東京ビル」（東京都千代田区丸の内3-3-1）4階に2020年8月誕生したイノベーション拠点「Shin Tokyo 4TH」に入居することを決定いたしました。なお、新オフィスオープンは、2020年11月中旬～12月初旬を予定しております。



• 新オフィス 新東京ビル「Shin Tokyo 4TH」について

新東京ビル「Shin Tokyo 4TH」の管理を行う三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）は、大手町・丸の内・有楽町エリアにおける2020年以降のまちづくりを『丸の内NEXTステージ』と位置付け、イノベーション創発とデジタル基盤強化を通じ、個人のクオリティオブライフ向上と社会的課題の発見・解決を生み出す仕掛けづくりを推進しています。「新東京ビル」4階はそのイノベーション拠点として誕生いたしました。

• 新オフィス開設の背景

新東京ビル「Shin Tokyo 4TH」では、DXやオープンイノベーションを促進する企業が入居、もしくは入居を予定しており、入居企業自らが意欲的にアクションを仕掛け、フロアやビル、大手町・丸の内・有楽町エリアを触媒として化学反応を起こし、社会に対して新たな価値を生み出していくことが期待されています。また、ポスト・コロナ時代の多様な働き方に対応しているだけでなく、入居企業同士の自然発生的な交流や情報交換の場が生まれるオフィスデザインがされており、コロナ禍においても出会いや活気にあふれた場となります。

当社は、新東京ビル「Shin Tokyo 4TH」のコンセプトに共感し、この度入居を決定いたしました。

当社は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、早期よりフルリモートワークへ移行し、その間、社内の活気を減退させることなく、雑談やコミュニケーションが活発化する工夫を多数実施してまいりました。しかしながら、リアルな場だからこそ生まれるコミュニケーションもあり、その重要性も改めて感じました。特に、急速に事業が拡大していく中では、積み重ねてきた文化や風土の共有、組織としての一体感を得るためにもオフィスは重要と考えます。これまでのオフィスは労務管理上「行かなければならない場所」でしたが、当社は、これからのオフィスは生産性をあげるための一つの手段と捉え、「行きたくなる場所」へと再定義しました。今後は、リモートワークと、同じ空間を共有するからこそ実現できるリアルワークの融合を目指します。

当社は、三菱地所の標榜する「丸の内NEXTステージ」の『Reデザイン＝人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台づくり』に共感し、これまで個人の起業から大企業の新規事業立ち上げまで幅広い事業化支援で培った経験と実績を活かし、起業家や大企業挑戦者（イントレプレナー）たちと共に新規ビジネスの創出、大手町・丸の内・有楽町エリアという日本を代表する大企業集積地にて既存の枠にとらわれない事業共創を目指します。なお、当社の新オフィ

スコンセプトは改めて発表いたします。

・ <新オフィスの概要>

東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル4階



・ 【株式会社ボーンレックスとは】



当社のミッションは「『自分の人生を生きる』が当たり前の世の中を創る」。

個人起業家から大企業まで新規事業の事業化支援を行い、あらゆる人の想いをカタチにしている。事業化にコミットすることを強みとし、ミッション策定→ビジネスモデル構築→POC（実証実験）→リリースまで伴走型でトータルサポート。時には、クライアントの代わりに自社リソースで事業を立ち上げ、クライアントに売却する、事業の代理出産モデルも提供する。

数々の新規事業を立ち上げてきた経験を活かし、ビジネスを共に築き上げることを目指している。

※記載されている会社名およびプロジェクト名（ロゴマーク等を含む）は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

株式会社ボーンレックスのプレスリリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/57654